

(6) 電子図書館の導入について

24 時間貸出返却が可能で、読む場所も選ばない電子図書館はスマートフォンやタブレット端末の普及によって急速に望まれるサービスのひとつとなっています。

公共図書館向けのコンテンツはまだまだ少量ですが、ここ 3 年のコロナ禍において各地の図書館で導入が増え、事業者も図書館が求めるものを用意するようになってきています。

千葉県内での導入状況は、2021 年 3 月に調査したときには 7 市町村でしたが、2023 年 4 月には 22 市町村へと増加しています。

我孫子市民図書館では、電子書籍を主体に選定していくのではなく、電子書籍を選択したほうが、利便性や活用に有効であるコンテンツを選んでいく方針で導入します。

初年度導入予定

- ・雑誌
- ・調べ学習用コンテンツ（主に児童書）
- ・郷土資料のデジタル化（文化・スポーツ課、教育相談センターと連携）

また、図書館内で電子図書館の雑誌を閲覧するために、Wi-Fi 環境が必要となりますので、布佐分館に環境整備を実施します。

アビスタ本館については、生涯学習課の事業としてアビスタ全館で使用できる Wi-Fi 環境を整備し対応します。